

「武蔵大学オンライン授業支援特別奨学金」として、 在学生に一律 5 万円を給付します

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、5 月 11 日より実施するオンライン授業の学修環境を整えるための支援として、在学生に対し一律 5 万円の特別奨学金を給付することを決定いたしました。また、PC 等の無償貸与や経済的支援も同時に推し進め、学生が安心して勉学に励むことのできる環境整備を行っていきます。

本学は、オンライン授業であっても学修時間を確保し、教育の質の維持に、より一層努めます。また、設備や通信環境、運営体制を整え、今後も学生に質の高い教育が提供できるよう教職員が全力で取り組んでまいります。

概要

■「武蔵大学オンライン授業支援特別奨学金」の給付

5 月 11 日から、ゼミを含むすべての授業をオンラインで実施するため、今回の奨学金は、パソコンやインターネット環境の整備、周辺機器、通信費用などに充当してもらうことを想定しています。在学生一人当たり一律 5 万円を給付します。

■PC、Wi-Fi ルータの無償貸与を実施

パソコンや通信環境の用意が間に合わない学生に対し、ノートパソコンやルータなどの機器を貸与します。（数量限定）

■その他の経済的支援

・給付奨学金の人数枠を拡大

家計が急変し、勉学の継続に支障をきたす恐れのある学生を対象に、本学オリジナルの給付奨学金制度がありますが、これまで以上に多くの方が利用できるよう、人数枠を拡大します。

・学費納入期限の延長

2020 年度前学期学費等の納入につきましては、納付期限を 4 月末日から 5 月末日までに延長しています。

▶リンク

＜2020 年度武蔵大学オンライン授業支援特別奨学金の給付について＞

<https://www.musashi.ac.jp/news/20200427-01.html>

＜本学オリジナル奨学金について＞

<https://www.musashi.ac.jp/seikatsu/zenpan/shougakukin.html>

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の3学部8学科からなる文系総合大学。一年次から4年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、また近年は、国際村を設置するなど、グローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1